

# 山行報告書

報告書作成

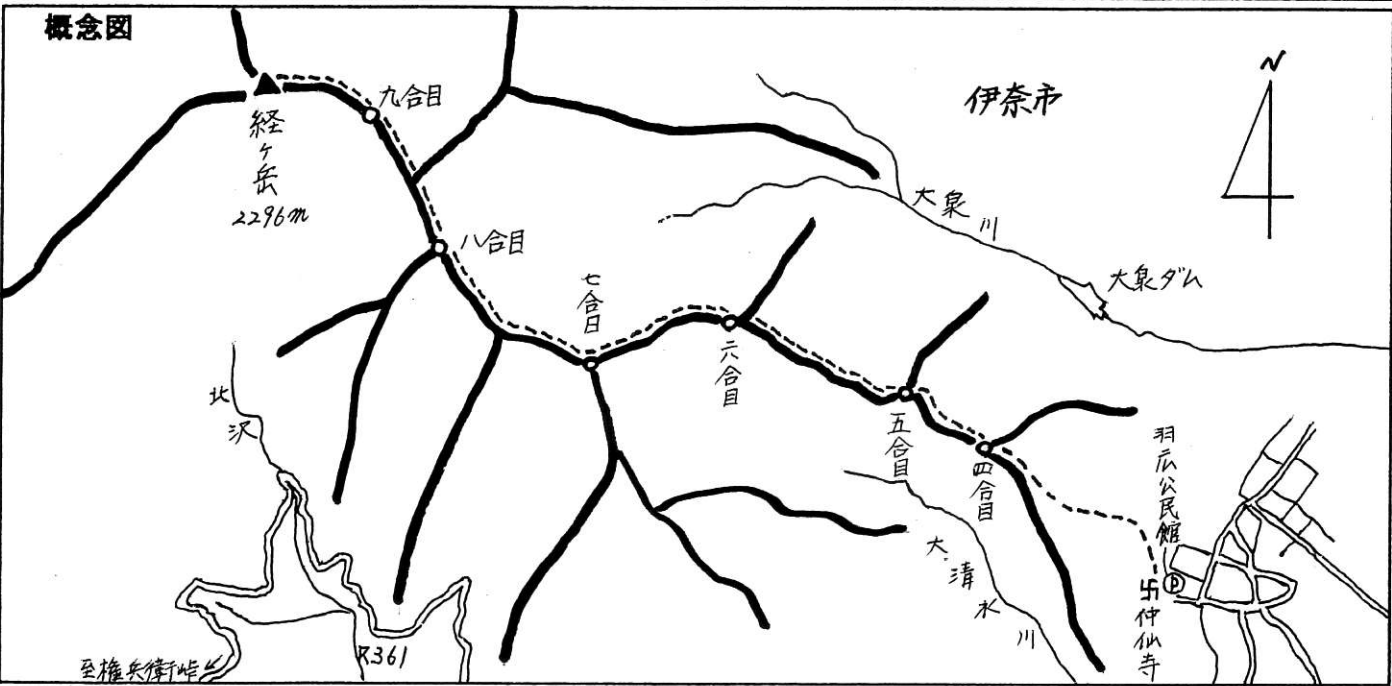
H20.10.1

山名 [山域]	経ヶ岳 (長野県伊奈)	目的と方法	山を歩きたい
登山期間	H20.9.27 (土)	山行形態	日帰り・ヒストン
参加人数	2名		

## 行動記録

自宅 → 飯田山本IC → 駒ヶ岳SA → 伊奈IC →  
 2:09着 7:19 → 8:47 → 9:14~27 → 9:48 → 10:04~18 → 10:2 → 11:14 → 11:38  
 羽広公民館① 4合目(大泉ダムの合流) 5合目 6合目 7合目 8合目 9合目 経ヶ岳 2296m  
 (仲仙寺) 15:16 ← 14:34 ← 14:07~14 ← 13:54 ← 13:42 ← 13:06~17 ← 12:50 ← 12:28  
 (5:49) (R103)  
 ↳ みはらしの湯 → 伊奈IC → 駒ヶ岳SA → 飯田IC → 自宅

## 概念図



**日誌** 仲仙寺仁王門横の羽広公民館①(明りのあるトイレ有り)にて仮眠。6:30起床。朝食後11kg背負って出発。  
 仲仙寺本堂前から右へ、林道をしばらく登り、登山道に入る。ゆるい坂をのんびり行く。途中で休憩し、四合目を  
 通過し、五合目でまた休憩。八合目で登ると、視界が開け、辰野町から伊奈市を下に見て、八ヶ岳や南アルプス  
 連峰が光岳の南方まで見渡せ、とくに甲斐駒ヶ岳、カマコイ、少い進むと、西の樹間に御岳が見える。  
 山頂に着くと、60~70才の20人グループがいた。気温が6°Cで風が刺寒いので一枚着る。木々に囲まれ展望  
 は多少、中アと南アが見える。湯を沸し、温かい飲み物と昼食を取り、50分程いると、体が冷えた。登山道は、  
 迷った所は無く、全体が疎林の中の笹道で、ストックが、つかかりずい。花は少なく、登り始めのあたりで、ツツネ草、シキ  
 、上アでは、赤い実の付いた、テオシヨウとトリカブト、マツム、アマハコなどが、少し咲いていた。途中で水場は無い。  
 下山後、仲仙寺を見学。太いスギが立ち並び、古い山門、ツツね本堂には、大きくて古い馬の絵馬が沢山  
 と馬像が奉納されている。本堂内を覗くと、大きな多聞天、持国天像など、古い仏像が、ほかにも数体。  
 帰りに、みはらしの湯¥600-に入湯。露天風呂で南アルプスの大パノラマを見渡しながら、のんびり出来た。

**感想** 涼い季節になり、快適な山行だった。古刹仲仙寺は必見です。往復の高速代がETC使用で、  
 半額になり、飯田山本→伊奈 ¥900-、伊奈→飯田 ¥700-でリーズナブル。